

5月おにすぽ山歩ぐるーぷ山行

美利河丸山（674m）

実施日：平成27年5月30日（土）

参加者：スタッフ5名、山歩会員13名、
山岳会員7名、参加者計25名

行程：奥美利河温泉駐車場発；9時20分

430m地点小休憩；10時15分、600m

地点2回目休憩；10時50分、頂上（674m）

11時10分、昼食大休憩（40分間）

下山；11時50分、400m地点；小休憩

駐車場到着；13時00分

登り：1時間50分、下り；1時間10分

岡志別駐車場を10人乗り車と自家用2台に分乗し、6時前に出発、途中2名をピックアップ、伊達道の駅に6時45分到着。7時頃25名が揃い、車4台に分乗、コンビニで買い物後、伊達から高速で国縫に向かう。ピリカダムサイドで最終トイレを済ませ、9時頃奥美利河温泉駐車場に到着。登山支度を整え準備体操後、9時20分登山開始。



小屋は休業中、寂しい。登山口にて。

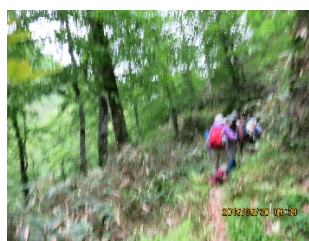
A班のメンバー13名

実質的な登山開始

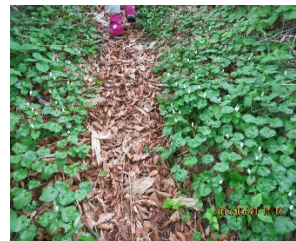


見事なぶな林の中を隊を組んで登る。

登山道の両側には根曲り竹の林が広がり、目敏い数人が竹の子をゲット、マイズルソウの白い花が群生、



400m地点で小休憩。



500mを超えると東側は笹と草付崩壊地が広がる山親父の好み相な場所だ。



登山道の脇に10か所も親父の落とし物、えぞカンゾウも咲いていました。



急登が始まる、ささで足元少し滑るぞ。

しらねあおい、えぞいちげの可憐な花が出迎え。疲れを癒して呉れた。



ぶな林は標高550m位まで西側斜面に続く。

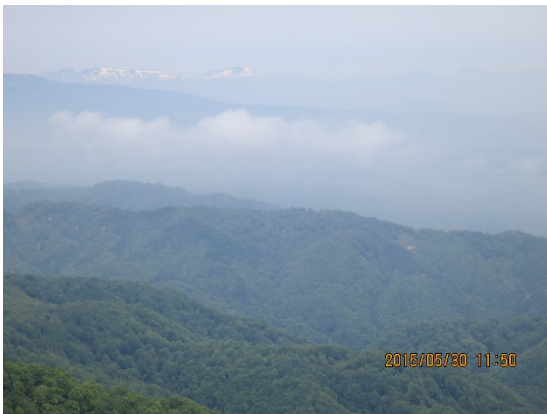
霧も晴れ、青空も広がり、天気も回復してきた、最後の急登で汗ばむ

あと少しで頂上だ、西側間近に雪を戴いたカニカン岳長万部岳が木立の間から望める。

美利河丸山（674m）頂上に11時10分到着
全員で記念写真、ハイパチリ。やったね“

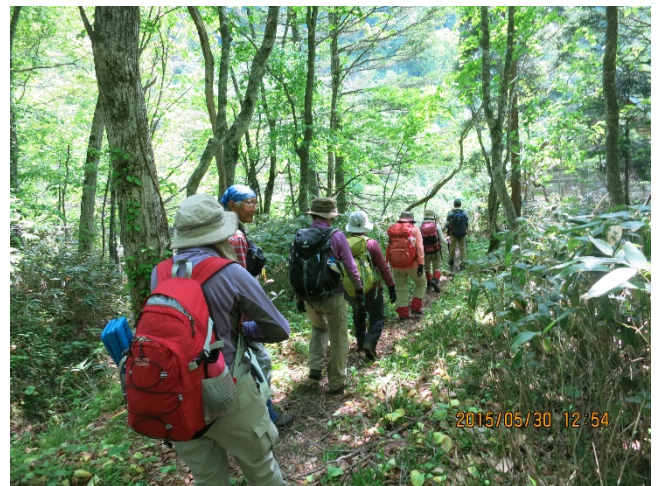


思い通りに腰を下ろし、大休息、昼食を摂る。
西側は樹木が邪魔して視界が効かなくて残念。
遠く遥かに羊蹄山、ニセコ連峰、雪を戴いた狩場山などが望見出来た。



人の汗と呼気に誘われ、ぶよの大群に襲われる、
何か所も吸われ、かゆいね、虫よけムヒお願い。
11時50分、頂上に別れを惜しみ、下山開始。

途中休憩を取りながら快調に下山する。



山の家到着、12時50分頃

A班全員ハイ、いい笑顔、ご苦労さん。



下の露天風呂もコケ、落ち葉で埋まり見る影なし、建物も傷んでをり、再開には相当な費用が掛かり相。
クアプラザピリカに入浴。下山後の温泉は至福の一時だ。極楽ごくらく。

14時30分温泉を後に帰路に就く。国縫より伊達まで高速を使い、16時10分頃伊達で解散する。
車2台は岡志別に向かい、途中2名と別れ、17時頃

幌別組は解散する。10人乗りレンタカーを河村さんが返却に向かう、本当に最後まで有難う、ご苦労さんでした。

竹の子、うどんなど皆さんお土産をゲット、一人の怪我人も無く、手ごろな山でした。リーダー始め、準備・サポートされた方々に感謝します。

近藤記